

受付番号	令和6年2月19日
/	午後4時29分 受領

令和 6年 2月 19 日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員

羽田野 孝子



一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
介護保険事業特別会計の運営について	<p>介護保険制度は、介護を社会全体で支えることを目的として、平成12年に創設された。令和6年度から第9期介護保険事業が始まるが、健全に運営されることを願い伺う。</p> <p>1 令和4年度と10年前と比較して介護保険対象人口、介護保険料基準額（県内順位）、決算額の状況について。</p> <p>2 令和4年度と10年前の利用者人数、在宅サービス・入所サービス利用者数、各一人当たり月額利用料について。</p> <p>3 令和4年度の年代別介護保険認定者数とその割合について。</p> <p>4 安定した運営のための対策について。</p>	市 長
農業振興について	<p>2月10日認定農業者会中条支部と議員との意見交換の機会があった。昨年の米作りは高温障害で等級が落ちたうえ、肥料、農薬の高騰で大変な状況と聞いた。今後、市としてどう取り組んでいくのか伺う。</p>	市 長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
	<p>1 胎内市の農家数、耕地面積、農業産出額の 10 年前と現在について。</p> <p>2 農家への支援について。</p> <p>3 有機農業の現状と推進について。</p> <p>4 遊休農地の抑制と新規参入者の確保・育成について。</p> <p>5 胎内市の食料自給率は。米、野菜の地場産の消費を高める対策について。</p>	
ジェンダー平等について	<p>日本のジェンダーギャップ指数は 2023 年 146 か国中 125 位と世界に取り残されている。市役所職員の現状と改善について伺う。</p> <p>1 市役所職員の男女職員数、係長以上の男女別割合について。</p> <p>2 男女職員の平均年収の差額について。</p> <p>3 管理職に女性登用をすすめる取り組みについて。</p>	市 長

受付番号	令和6年2月20日
2	午後1時00分 受領

令和6年 2月 20日

胎内市議会議長 小野徳重 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫



一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ふるさと納税について	<p>ふるさと納税の返礼品である米は好評だが、昨年夏の猛暑、渇水などの影響で米の品質が落ちた。今後は昨年の品質の低下を踏まえて、米は食味だけでなく様々な特色、安心安全な米であることのPRをしっかりと行う必要があると思うが、現状を踏まえて何か考えはあるのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 自治体が寄付を募るのに使う経費を寄付額の5割以下と厳格化されたが影響はあったのか。また、返礼品の順位は。 米の返礼品提供事業者の内、企業、団体、個人の割合はどれ位か。 ふるさと納税返礼品提供事業者を募集しているが、やり方によっては農産物の販売拡大にもつながると思う。農産物を生産している農業法人や農家に対して周知、助言などおこなっているのか。 	市長
教育環境について	<p>少子化や時代の流れに伴い生徒の教育環境は変わってきてている。議会で行っている女性との意見交換会でも様々な意見がでている。環境に合わせた取り組みもPTAなどを通じて改善すべきところは改善すべきと思うが考えを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> タブレットの活用について学校によって活用の違いがあるが把握はしているのか。また、助言などしているのか。活用についてのマニュアルはあるのか。 	教育長

	<p>2. 物価高騰の影響を踏まえて低所得世帯および子育て世帯への給付金および商品券を支給している。このような状況の中で保護者の教育費負担軽減などは考えているのか。また、保護者からの要望はあるのか。</p> <p>3. 放課後児童クラブの利用状況は。放課後児童支援員は足りているのか。支援員の待遇はどうなっているのか。</p> <p>4. 以前は、姉妹都市カーボンデール市との中学生海外体験学習などの交流があったが、今後の姉妹都市や友好都市との交流の考えは。</p>	
--	---	--

(2枚中2枚目)

受付番号	令和6年2月20日
3	午後4時00分受領

令和6年2月20日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一般質問通告書



胎内市議会規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
災害対応について	<p>今年1月1日に発生した能登半島地震における対応から見えてきた課題として以下の点について伺います。</p> <p>1 災害全般に共通する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 指定避難所の開錠に関し、地域住民の代表や自主防災組織など複数の人に鍵を所持してもらつてはどうか。 ② 指定避難所の状況確認等、住民から避難所への直接の問い合わせができないか。市役所経由では現地の詳細を把握できないし、タイムロスもある。 ③ 防災無線による避難所の開設・閉鎖の情報連絡の回数を増やせないか。 ④ 現在、福祉避難所は2か所であるが、大規模災害や介護施設が被災した場合、収容可能か。実際の対象者の把握は。また、対象者への周知は。 ⑤ 指定避難所の設備について、スロープ・車いす・トイレの手すり・ポータブルトイレ等は備え付けてあるか。また、これらの情報を事前に市民に周知できているか。 <p>2 地震（津波）における課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 避難の車が集中し、渋滞が発生することも考えられるが、あらかじめ高台への避難経路を定めておいてはどうか。 	市長

(2枚中1枚目)

長池憩いの森公園の再開発について	<p>② 公共施設等には海拔表示がなされているが 村上市のように電柱にも海拔表示ができる ないか。</p> <p>現在、長池農産物直売所リップル周辺に展望台 を計画中であり、完成後は多くの方が訪れるこ とが予想される。リップルでの農産物の直売と合 わせて相乗効果も期待できる。長池の環境整備等全 体的な魅力の向上と利便性を確保することでその 期待も一層高まるものと考える。</p> <p>リップルの管理者が今年度いっぱいで撤退し、 その後の管理者が未だ決まらず、施政方針では直 営との方向性を示されました。多くの方から訪 れていただく為にも以下の3点について伺いま す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 駐車場への入り口を広くして正面の県道から 直接入れるように出来ないか。 2 一部カフェとしてのスペースを作れないか。 3 長池の周りに遊歩道を作れないか。 	市長
------------------	---	----

受付番号	令和6年2月21日
4	午前9時05分受領

令和6年 2月 21 日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 増子 達也

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
令和6年能登半島地震について	<p>1 本市における被害状況は。</p> <p>2 避難所の開設基準は。</p> <p>3 避難所が開設された時間は。また、開錠は誰が行ったのか。</p> <p>4 避難または避難所等の情報を、防災行政無線以外で、どれほどの人が有効利用できたのか。</p> <p>1) 地震発生後から21時までの間の市ホームページのセッション数。また、ユーザー数は。</p> <p>2) 公式ラインの登録数。また、その年代別比率は。</p> <p>3) 防災メールの登録者数。また、その年代別比率は。</p> <p>5 自動車を利用した避難はどの程度あったか。 また、渋滞は観測されたのか。</p>	市長
防災ガイドブックと避難所について	1 本市の防災ガイドブックにおけるハザードマップでは、"市指定避難所"が記載されているが、ふれすぽ胎内・B&G海洋センタ一体育館・胎内小学校・ほっと HOT 中条・きのと交流館は、浸水域となっている。洪水や大雨などの災害時に避難	市長

(2枚中1枚目)

質問項目	質問の要旨	質問の相手
	<p>所として無理なく利用できるのか。</p> <p>2 ハザードマップを更新する予定はあるのか。また、内水氾濫を想定したハザードマップの作成予定はあるのか。</p> <p>3 市指定避難所の看板について 1) 福祉避難所に看板がないようだが今後の設置予定は。 2) ハザードマップでは「市指定避難所」だが実際の看板は「市指定避難場所」となっている。「避難所」と「避難場所」の違いは。</p> <p>4 災害時に無償で利用できる自動販売機の設置状況は。また、避難所での設置状況は。</p> <p>5 ペットと一緒に避難できる避難所はあるのか。</p> <p>6 各集落や町内において、集落センターや公会堂、集会所などは、一時避難所としている所が多いと聞くが、一時避難所の状況把握はできているのか。また、一時避難所の建物は新耐震基準を満たしているのか。</p> <p>7 現在の津波ハザードマップでは何メートルの津波を想定しているのか。</p>	
備蓄品について	<p>1 備蓄品はどの程度の量と種類をどこに保管しているのか。</p> <p>2 国道290号線沿いの地域について土砂崩れなどの災害時には国道や主要道路などが寸断され陸の孤島になる可能性があると考えるが、何か対策を講じているのか。また、備蓄品を分散して保管する考えはないのか。</p>	市長



受付番号	令和6年2月21日
5	午前11時4分 受領

令和6年2月21日

胎内市議会議長 小野徳重様

胎内市議会議員 坂上清一

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
本市の農業課題と将来に向けた振興対策について	<p>1 「地域計画」の策定に係る話し合いの場が旧小学校区13地区に分かれて開催されているが、地域農業のおおむね10年後の農地利用の目標地図を策定するのは、現状から推測して困難と思われるが、開催された話し合いの場では、どのような意見や課題があったのかを伺う。</p> <p>2 「地域計画」は目標地図を策定することだけではなく、地域の実情に応じた農用地の将来に向けた事項をどのようにしていくのかを農業者自身が考えることが重要と捉えている。将来の胎内市の農業をどのように推し進めていくのか市長の考えを伺う。</p> <p>3 昨年の梅雨明け以降の少雨・高温障害は、本市の農業に深刻な影響を与え、農業の経営環境は今後も厳しい状況が続くものと考える。このような状況の中で農</p>	市長

(2枚中1枚目)

質問事項	質問の要旨	質問の相手
鼓岡・大長谷地区生活実感アンケート調査結果報告書について	<p>地の集積・集約化を進めていくには、農業者への更なる支援が必要と考えるが、今後の対応策をどのように考えているのかを伺う。</p> <p>1 調査期間令和5年8月9日～9月29日 調査対象者は中学生以上の住民で、回答者の65%は高齢者層が占めたアンケート結果を市はどのように捉えているのかを伺う。</p> <p>2 今後、少子高齢化が年々進行していくと推測される。アンケート結果から定住継続を希望する人の割合が約6割あったと捉えているが、若い人達が住み続ければいけるような集落を残していくには、市としての支援が重要と考える。市長はどのように考えているのかを伺う。</p>	市長
観光振興について	<p>1 平成31年4月1日にオープンした中条駅観光交流室の状況及び、過去10年間の当市の観光誘客数の推移を伺う。また、その結果を踏まえ、今後の観光対策をどのように考えているのか市長の考えを伺う。</p>	市長

受付番号	令和6年2月22日
6	午前9時41分 受領

令和 6 年 2 月 22 日

胎内市議会議長 小野 徳重 様

胎内市議会議員 森本 将司



一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
防災について	<p>① 元日の発災時には防災行政無線を使って市長から避難の呼びかけがあったが、逃げ遅れた人や混乱は無かったのか。また、個別避難計画が策定済みの集落で機能したのか。</p> <p>② 他の自治体や企業、団体との災害時応援協定は現在どのようにになっているのか。</p> <p>③ 以前は総務課に防災専門の職員を配置していたが、現在はどうなっているのか。</p>	市長
観光について	<p>① インバウンドによる旅行客が増加しているとのことだが、これまでおこなってきた関西圏への誘客と実績は。</p> <p>② トキエア就航や北陸4県への旅行支援などにより本県への旅行客が今後増えると考えられるが当市への誘客計画などはあるか。</p> <p>③ 外国人観光客の増加による当市への経済的な影響と今後の見通しは。</p>	市長

(2枚中1枚目)

スキー場について	<p>④ チューリップフェスティバルや星まつりなどの観光情報発信の状況は。</p> <p>① 今シーズンの売上と客数は。</p> <p>② 今冬は少雪により、オープンできた日数が少なかったが、基金の取り崩しは考えているのか。</p> <p>③ シーズン券を購入した方への取り扱いはどのようにするのか。</p>	市長
公立保育園について	<p>① 民間委託を含む再編計画はおおよそ何年頃を見据えたものか。</p> <p>② 全国的に保育士の数が不足しているが当市の保育士の数は適正か。</p>	市長
水道事業について	<p>① 自治体の財政が厳しくなる中で、民間による水道事業運営や広域化の考えが国や県により進められているが当市としての考えは。</p> <p>② 市内での水道管の漏水はどの程度把握しているか。現在 AI による漏水箇所を発見する技術もあるそうだが導入の考えは。</p>	市長